

unicef 基礎講座

第10回

ユニセフとユネスコって どう違うの？



unicef



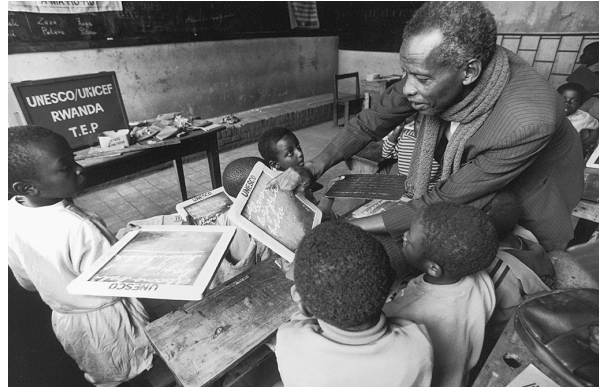
実は、ユニセフとユネスコはよく言い間違えられます。どう違うのですか？と聞かれることもしばしばです。

ユニセフもユネスコも国連の機関で、英語の正式名の単語の頭文字をつなげた略称です。どちらの名前も日本ではよく知られていますが、比較的年齢の高い層にはユネスコの名前が、低い層にはユニセフの名前が浸透しているようです。

ところが、それぞれの組織の実体や活動についてはあまり知られてい

ません。また、それぞれの活動には、似ている部分があり、はっきりと違いを説明することは意外と難しいのです。たとえば、ユニセフとユネスコは、教育の分野において、しばしば協力関係を持ちます。共同で声明を発表したり、事業を実施したりすることもあります。

そこで、今回はユニセフとユネスコ、双方を対比してみることで両者の実体や違いについて見ていきたいと思えます。

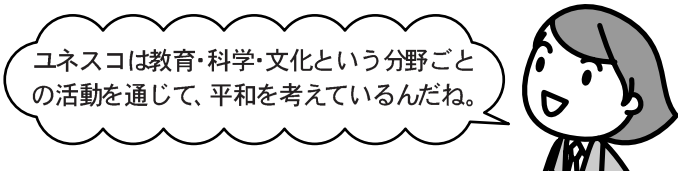


内戦の起こったルワンダでは教育の機会を奪われた子どもたちのために、緊急救援用教材セット(箱の中の学校)がユニセフとユネスコの共同で開発され、届けられました。©UNICEF/94-1018/Betty Press

	ユニセフ (UNICEF)	ユネスコ (UNESCO)
正式名	United Nations Children's Fund (国際連合児童基金) UNICEFは、設立当初の名称「United Nations International Children's Emergency Fund (国際連合国際児童緊急基金)」の頭文字をとったもの。	United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (国際連合教育科学文化機関)
本部所在地	ニューヨーク	パリ
設立年月日	1946年12月11日	1946年11月4日
組織の性格	国連総会の補助機関 ユニセフの設立条約といったものはない。国連憲章22条に定められている通り国連総会が総会決議に基づいて、総会の補助機関として設立を決定した。補助機関ではあるが、独自の組	国連の専門機関 独自の設立条約に基づいた独立した国際機関。ユネスコ憲章に設立の根拠を置く。国連とは異なる加盟制度を取り、現在の加盟国は188ヶ国(アメリカ、シンガポールは脱
年度予算額とその特徴	1999年度の予算額は11億1,800万米ドル。予算は1年ごと。全体の4割近くを民間からの募金で支え、残りを各国政府からの任意の拠出、その他が支える。先進国を中心に37ヶ国にユニセフ国内委員会があり、民間からの募金を集める活動をしている。日本からの拠出は、政府と民間の合計で約1億3906万米ドル。(1999年)	2000～2001年の2年間で8億1,000万米ドル。予算は2年ごと。その内、5億4,400万米ドルは加盟国の分担金。(日本は2000年度に25%分担し、2001年度は22%を分担する。)分担金以外の2億6,600万米ドルは各国政府や国際機関、民間などからの任意の拠出。
事務局長	キャロル・ベラミー氏 (前米国平和部隊隊長)	松浦 晃一郎氏 (前駐仏日本大使)
職員数	5,594人 (1999年現在)のうち86%が現地の事務所に勤務	2,118人 (2001年1月現在)
活動国数	161の国と地域	188ヶ国 (加盟国)
活動の内容	子どもの権利を守り、すべての子どもたちが基本的ニーズを満たされて健やかに発達することを旨として活動する。具体的には、保健・栄養事業、水と衛生事業、基礎教育推進事業、緊急救援事業、母親とコミュニティのための事業など。	教育分野では非識字の根絶、初等義務教育の普及、難民教育などに取り組む。科学分野では海洋問題、環境問題などの研究に取り組む。文化分野では世界の文化遺産の保存修復を推進している。また、コミュニケーション活動の推進にも力を入れている。
活動の特徴	「児童の権利に関する条約」を活動の大原則とする子どものための機関で、援助を受ける開発途上国の自立を促進する開発協力活動を実施する。	教育、科学、文化を通じて諸国間の協調を促進することによって平和と安全に貢献する。



つまりユニセフは「子ども」を中心に「子ども」が必要とすることを考えて、実施するんだ。



ユネスコは教育・科学・文化という分野ごとの活動を通じて、平和を考えているんだね。